



戦後愛媛のイノベーション30選

えひめ飲料の 長年愛されている ポンジュース



昭和 26 年にアメリカのジュース工場を模して、愛媛で工場の創設に着手した（果汁 100% 飲料としての販売は昭和 44 年から）。飲料にすることで、品質は普通の大きさのみかんと変わらないが小玉ゆえに安価なみかんの処理ができ、みかんの生産表年には市場出荷量を調整して、価格の維持が出来るメリットも飲料の製造・販売へつながる要因となった。その後、商品ラインアップも広がり「愛媛のまじめなジュース」として全国に広がった。